

平成29年度行政評価 事務事業評価シート(平成28年度実績)

事務事業コード	030503020	予算コード	01026800	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	母子保健健康診査事業			正規職員数 1.75	国庫支出金 0	有効性	B	母子の健康状態チェック、乳幼児の障害の発見が本来の事業の意義であるが、子育て支援や虐待察知の機会としても非常に重要な事業であり、育児の総合支援事業として位置づけしている。今後においても受診率向上対策に努めなければならない。なお、早期に妊産婦等歯科健診が実施できるように、関係機関と調整中。	
担当課	健康推進課			嘱託職員数 0.9	府支出金 0	効率性			
根拠法令等	法定受託事務			臨時職員数 2.7	市債 0		妥当性		
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 0				
	母子保健法			人件費総額 20,946	一般財源 122,438	受益者負担	A		
					減価償却費 0	C			
					事業費 101,492				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	122,438	緊急性	B	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	1,213				
対象				活動指標	H28実績	公的関与	A	保健センターで行う各種集団健診（4か月児、1歳6か月児、2歳児歯科、3歳6か月児）については予定どおりの回数を実施した。個別健診では妊婦健診、乳児一般健診、乳後期健診、乳幼児精密健診、視聴覚精密健診を医療機関への委託により実施した。H27年度より、経過観察健診をりんくう総合医療センターに委託し、引き続き平成28年度も実施した。	
特定の市民	対象数	17,089人	集団健診実施回数	83.0	実施主体・委託化				
各健診対象者（児）			個別健診実施回数	10,549.0		B			
事業の内容							他の事務事業との関連		
4ヶ月児健診、1歳6ヶ月児健診（法定）、3歳6ヶ月児健診（法定）、2歳児歯科健診を保健センターにて実施。経過観察健診は、H27年度よりりんくう総合医療センターに業務委託を行ない、同センター付属施設で実施している。乳児一般健診、乳児後期健診、妊婦一般健診（受診券配布 1枚当たり5,000円、補助券7枚、合計116,840円）を医療機関へ業務委託している。				成果指標	H28実績	透明性	A		
				集団健診受診者数	3,117.0	財政健全化計画			
				個別健診受診者数	10,549.0				
						財政健全化の取組	該当なし		
						改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				コスト指標	H28実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
母子の疾病予防や早期発見・早期治療				受診者1人あたりの経費	8,959.0				
保護者の育児不安の軽減と育児支援									
虐待リスクの発見と虐待の早期発見									